

【令和4年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用状況

子育て支援への活用（総事業費：410,756,812円 交付金充当額：255,920,000円）

| | 事業名 | 事業概要と事業効果 | 事業費(円) | 交付金充当額(円) | 事業始期 | 事業終期 |
|-----|--------------------------------------|--|-------------|-------------|----------|---------|
| 1 | 妊婦特別給付金支給事業 | コロナ禍における出産を支援するため、妊婦1人につき10万円を支給し、必要な感染症対策を講じることにより、安心して出産ができる環境づくりに対し、経済的負担ができた。 ●594人(10万円/1人) | 59,400,000 | 59,400,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 2 | 公立幼稚園・保育所用務サポート配置事業 | 公立幼稚園、保育園において施設の消毒等用務をシルバー人材センター等に委託することにより、保育士の負担軽減が図れ、本来の業務に専念する体制が整備できた。 | 6,696,757 | 6,630,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 3 | 児童クラブ物価高騰対策事業 (光熱費支援) | コロナ禍における物価高騰が続く中、児童クラブにおける電気・ガス料金等の光熱費に対して支援することにより利用者により利用料の増額等、経済的負担を求めることなく実施できた。 | 531,000 | 400,000 | R4.10.31 | R5.3.31 |
| 4 | 学校給食費物価高騰対応事業 (市立中学校・小学校・幼稚園) | コロナ禍における物価高騰による、市立小中学校の学校給食食材料費高騰分を市が負担することにより、保護者に給食費の増額等、経済的負担を求めることなく実施できた。 | 22,763,660 | 22,540,000 | R4.8.30 | R5.3.31 |
| 5 | 保育所等物価高騰対策事業 副食賄材料費支援 (3歳～5歳児) | コロナ禍における物価高騰が続く中、利用者に対する副食費の食材料費高騰額等を支援するとともに、保育所等における電気・ガス料金等の光熱費の支援することにより、保護者に利用料の増額等、経済的負担を求めることなく実施できた。 | 2,476,800 | 1,100,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 6 | 保育所等物価高騰対策事業 光熱費支援 (0歳～5歳児) | コロナ禍における物価高騰が続く中、利用者に対する副食費の食材料費高騰額等を支援するとともに、保育所等における電気・ガス料金等の光熱費の支援をすることにより、保護者に利用料の増額等、経済的負担を求めることなく実施できた。 | 7,813,500 | 4,200,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 7 | 保育所等物価高騰対策事業 公立保育所給食賄材料費支援 | コロナ禍における、物価高騰が続く中、利用者に対する副食費の食材料費高騰額等を支援するとともに、保育所等における電気・ガス料金等の光熱費の支援をすることにより、保護者に利用料の増額等、経済的負担を求めることなく実施できた。 | 2,626,560 | 650,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 8 | 子ども・若者応援給付金事業 | コロナ禍における物価高騰の影響を受けている、児童・学生を扶養する者の支援を目的に補助金を支給することにより、扶養世帯の経済的支援を行うことができた。 ●19,066人(15,000円/1人) | 308,448,535 | 161,000,000 | R4.10.31 | R5.3.31 |
| 合 計 | | | 410,756,812 | 255,920,000 | | |

教育関連への活用（総事業費：151,636,994円 交付金充当額：100,616,000円）

| | 事業名 | 事業概要と事業効果 | 事業費(円) | 交付金充当額(円) | 事業始期 | 事業終期 |
|---|----------------------------|---|------------|------------|--------|---------|
| 1 | 学力充実事業 | 新型コロナの影響により、登校自粛や自宅待機等を余儀なくされた場合に補充学習を行うことにより、学習機会を保障することができた。 | 9,818,625 | 9,810,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 2 | 小中学校感染症対策事業 (校外行事臨時補助金) | コロナ禍における、市立中学校が実施する修学旅行等において、移動中の密を避けるためにバスを増台することにより、接触リスクの軽減が図れた。 | 17,619,135 | 17,610,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 3 | 学校保健特別対策事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響により休業していた学校の再開に伴い、各小中学校における感染症対策や学習保障対策を行うなどの体制整備が図れた。 | 23,081,865 | 11,600,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |

| | | | | | | |
|-----|---------------------------|---|-------------|-------------|--------|---------|
| 4 | 学校保健事業 | 小中学校の各種検診について、受診機会の確保を目的として、医師用検診物品(感染対策分)の購入することにより、コロナ禍において安心・安全に健診を実施することができた。 | 638,278 | 630,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 5 | 小中学校感染症対策プール清掃委託 | 新型コロナ感染拡大防止の観点から令和2年度、3年度に中止した市内小中学校のプール授業再開にあたり、プールの清掃を委託することにより、安心してプール授業に参加できる環境を整備することができた。 | 1,900,800 | 1,800,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 6 | 感染症対策整備事業(教職員用PCR検査) | 学校にて感染が疑われる教員が出た場合にPCR検査を委託することにより、児童生徒の学習保障または、安心して学習ができる環境が整備できた。 | 198,000 | 190,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 7 | オンライン学習環境整備事業(オンライン授業用機器) | 新型コロナ陽性者または濃厚接触者となった児童・生徒に対しオンライン授業を実施するための機器を購入し、全ての児童・生徒が安心して学習ができる環境を整備した。 | 9,330,420 | 9,330,000 | R4.4.1 | R5.1.25 |
| 8 | 就学援助事業費 | 新型コロナの影響による物価高騰等により更に厳しい状況となっている、経済的理由により就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、給食費、修学旅行費、クラブ活動費等に対し援助することにより、全ての児童・生徒に平等な教育の機会を与えるための援助ができた。 | 89,049,871 | 49,646,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 合 計 | | | 151,636,994 | 100,616,000 | | |

事業者支援・生活支援への活用（総事業費：161,449,349円 交付金充当額：152,430,000円）

| | 事業名 | 事業概要と事業効果 | 事業費(円) | 交付金充当額(円) | 事業始期 | 事業終期 |
|---|----------------------|---|------------|------------|---------|---------|
| 1 | 公共交通確保維持支援金 | 地域住民の移動手段のうち特に市民の生活に密接する二次交通であるバスやタクシーについては、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少等厳しい経営状況に置かれており、また加えて、コロナ禍における原油価格高騰による影響も大きい状況から、バス・タクシー事業者に対して、支援金を支給することにより持続可能な公共交通の維持を支援できた。 | 10,600,000 | 10,000,000 | R4.6.23 | R5.3.31 |
| 2 | 木津川市創業者支援給付金 | コロナ禍でも創業意欲を有し、前向きに事業展開を考えている新規創業者を支援することにより、コロナ禍により停滞する市内経済を循環させた。 | 10,000,000 | 10,000,000 | R4.7.13 | R4.11.7 |
| 3 | 木津川市事業用車両原油価格高騰対策支援金 | コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受け、収益が減少した中小企業及び個人事業者に対し、事業継続を支援するため保有する車両1台につき定額の給付金を支給することにより、事業継続の支援が図れた。 | 7,535,000 | 7,530,000 | R4.9.1 | R5.2.6 |
| 4 | 産業競争力強化支援事業 | コロナ禍による物価高騰などで落ち込む売上を向上させるため、市内に事業所を有する企業や個人事業者の産業における競争力の強化推進を目的に、認証の取得・更新、国内外の展示会などへの参加、販路拡大を目的とした新たな取組に要する経費の一部に補助を行うことにより、事業継続の支援が図れた。 | 16,712,000 | 16,710,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 5 | 木津川市がんばる生産者応援給付事業 | コロナ禍での原油価格・物価高騰に直面する農業者の負担を軽減し、農業経営の安定と、農業の持続発展につなげるため給付金を支給することにより、事業継続の支援が図れた。 | 41,047,843 | 32,690,000 | R4.8.10 | R5.2.6 |
| 6 | 「木津川茶茶茶」応援事業(第2弾) | コロナ禍での原油価格や資材高騰の影響による消費の冷え込みを下支えするため、特産物である「お茶」をティーバッグに商品化しイベント等で広く配布しました。これにより、お茶生産者、加工業者、消費者への支援に繋がった。 | 16,978,559 | 16,970,000 | R4.8.10 | R5.3.31 |

| | | | | | | |
|-----|----------------------------|--|-------------|-------------|---------|----------|
| 7 | 障害福祉サービス事業者等支給付金 | コロナ禍での原油価格・物価高騰に直面している市内の障害福祉サービスおよび障害児通所支援を提供する事業者へに給付金を支給することにより、事業者の負担を軽減し、市民サービスを維持することができた。 | 21,622,320 | 21,620,000 | R4.9.1 | R5.3.31 |
| 8 | 木津川市福祉有償運送事業用車両原油価格高騰対策支援金 | コロナ禍での原油価格・物価高騰に直面する福祉有償運送事業者へに給付金を支給することにより、事業者の負担を軽減し、市民サービスを維持することができた。 | 383,000 | 380,000 | R4.10.3 | R4.12.31 |
| 9 | 介護(予防)サービス事業者への支援事業 | コロナ禍での原油価格・物価高騰に直面している市内の介護・介護予防サービスを提供する事業者へに給付金を支給することにより、事業者の負担を軽減し、市民サービスを維持することができた。 | 33,326,300 | 33,300,000 | R4.9.1 | R4.12.26 |
| 10 | 文化財保護事業費 | 市内の文化財のうち保存修理の緊急性が高いものに対し補助金を交付し、文化財所有者の負担軽減を図ることにより、コロナ禍においても計画的で適切な保存修理を実施することができた。 | 1,639,000 | 1,630,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 11 | 農業水利施設電気料金高騰対策支援事業 | 農業水利施設を管理する土地改良区等に対し、コロナ禍における物価高騰の影響を受け高騰する電気料金を補助することにより、市内農業の維持に繋がった。 | 1,605,327 | 1,600,000 | R5.3.1 | R5.3.31 |
| 合 計 | | | 161,449,349 | 152,430,000 | | |

公共施設等の感染対策及び市民サービス関連への活用（総事業費：306,944,330円 交付金充当額：233,909,000円）

| | 事業名 | 事業概要と事業効果 | 事業費(円) | 交付金充当額(円) | 事業始期 | 事業終期 |
|---|------------------------------------|--|-------------|-------------|---------|---------|
| 1 | 市内バス無料day | 市内運行バスは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて利用者が減少しており、事業者の運賃収入も減少が続いている。そこで、バス運賃の無料day実施することにより、市民のバス利用の動機付けとなった。 | 5,247,254 | 5,240,000 | R4.8.10 | R5.3.31 |
| 2 | 高速通信回線整備事業 | 市内の高速通信回線未整備地域への高速通信回線(光ファイバー)の敷設を行うことにより、アフターコロナのデジタル化社会に対応できるまちづくりを推進させた。 | 6,270,000 | 6,270,000 | R4.9.12 | R5.3.31 |
| 3 | キャッシュレスサービスを活用した地域経済活性化事業 | 市内の対象店舗にて、キャッシュレスサービスを利用して買い物をした方にその購入額によりポイントを付与することにより、コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受けている、市内事業者の売上向上と市民の家計援助が図れた。 | 131,022,806 | 66,579,000 | R4.8.25 | R5.2.15 |
| 4 | 投開票システム導入事業 | 選挙において、期日前投票から開票に至る投開票事務のデジタル化を図ることにより、「密」状態を回避するとともに、アフターコロナのデジタル化社会に対応するための投開票所整備が図れた。 | 15,925,679 | 7,700,000 | R4.6.23 | R5.3.31 |
| 5 | 投票所設備整備事業 | 投票所の投票用紙記載台を増設することにより、投票所内での「密」を回避することを目的に、安全・安心な投票所運営が図れた。 | 1,955,800 | 1,950,000 | R4.6.23 | R5.3.31 |
| 6 | スマート防災普及事業 | マイナンバーカード保有している市民を対象に、「防災情報メール」「木津川市公式LINEアカウント」の登録を条件に「電子マネー」を付与し、登録を促進することにより、アフターコロナのデジタル社会に対応できるまちづくりを促進させた。 | 139,740,364 | 139,700,000 | R4.8.10 | R5.3.31 |
| 7 | 京都府・市町村課税事務共同化申告支援システムにおける電子申告連携対応 | 地方団体受付の確定申告データの国税への引継環境を整備することにより、アフターコロナのデジタル化社会に対応できるまちづくりを促進させた。 | 486,750 | 480,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |

| | | | | | | |
|-----|------------------------|---|-------------|-------------|---------|----------|
| 8 | 木津人権センター・女性センター感染症対策事業 | 木津人権センター・女性センターに、加湿空気清浄機を設置することにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大の予防に繋がった。 | 156,200 | 100,000 | R4.7.25 | R4.8.5 |
| 9 | 図書館における感染防止対策の取り組み | 新型コロナ感染症防止対策として購入した(令和2年度)体表面温度測定サーマルカメラを適切に管理し、精度を落とさないことを目的に、保守点検を実施した。また、感染拡大防止策として施設内のソファを除菌作業に適した合皮製に貼り換えた。これにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大の予防に繋がった。 | 443,300 | 440,000 | R4.4.1 | R5.3.31 |
| 10 | 文化財公開管理事業 | 空調設備を文化財整理保管センターに設置することにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大の予防に繋がった。 | 349,000 | 330,000 | R4.6.23 | R4.8.25 |
| 11 | 市役所本庁舎空調フィルター整備事業 | 市庁舎内の換気力を向上させるため、各階空調のプレフィルター及びパッケージエアコンフィルターを交換整備した、これより新型コロナウイルス感染症感染拡大の予防に繋がった。 | 1,123,177 | 1,120,000 | R4.9.15 | R4.12.21 |
| 12 | 市役所本庁舎CO2センサー更新事業 | 市庁舎内のCO2濃度測定により空気環境を把握するため、CO2センサーを更新した。これにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大の予防に繋がった。 | 4,224,000 | 4,000,000 | R4.9.12 | R4.9.30 |
| 合 計 | | | 306,944,330 | 233,909,000 | | |